

令和7年12月12日（金）、12月13日（土）の計2日間、八王子都市計画道路3・3・13号下柚木片倉線の都市計画変更素案について説明会を開催しました。

主なご質問の要旨とそれに対する回答について以下に記載します。

【都市計画に関する質問】

Q1：ルート（線形）の考え方を教えてほしい。

A1

ルートについては主に以下の3点を考慮し、設定しております。1点目は片倉町交差点とつどいの森入口交差点の中心線に合わせることで、2点目は北野街道の現道を可能な限り取り込むこと、3点目はなるべく直線的にゆるやかなカーブで東西の交差点を結ぶことです。

Q2：片倉町交差点に新設予定の左折レーンの滞留長の長さ、つどいの森入口交差点の車線の構成について伺いたい。また、バス停にベンチや雨除けの屋根を設置してほしい。

A2

今回の設計においては、一般的な付加車線の滞留長である5、6台程度の車が滞留できる長さを想定していますが、今後設計等を行い検討してまいります。

また、つどいの森入口交差点の車線構成は、直進と左折レーン、八王子南バイパスへの右折レーンを想定していますが、今後設計等を行い検討してまいります。

バス停の施設については、一般にバス事業者の占有物となるため今後バス事業者などと調整が必要となります。

Q3：スライドに示す条例とは「都道における道路構造の技術的基準に関する条例」の第3条第3項のことであると推測するが正しいか。また、その条例の規定は、道路構造令には規定されておらず、東京都独自の規定であると思われるが、22,000台未満では2車線で処理が可能なのか、数値等により示してほしい。

A3

説明会スライド内で示した条例は「都道における道路構造の技術的基準に関する条例」の第三条（車線等）です。

道路法では、道路の構造の技術的基準について都道府県道・市町村道は道路構造令を参酌して条例により基準を定めるとされており、停車帯又は自転車通

行帯を設ける第四種道路については、設計基準交通量を読み替えて規定を適用しています。

Q4：2車線の道路は、幅員16mや20mの道路も多く存在する。今回18m（片倉町交差点付近21m）とした理由について、歩道、車道、停車帯、自転車通行帯等、それぞれの幅員について説明してほしい。

A4

2車線のほかに自転車専用通行帯等として10.5mの車道にするとともに、歩道には一部を除き街路樹を設置し、車いす2台がすれ違い可能な幅員3.75mの歩道を両側に設置する素案としています。

Q5：交通量とは、計画交通量か、現在交通量か。また、その台数について具体的に示してほしい。現在交通量の場合、八王子南バイパスが大船町から館町間まで暫定開通した時点、全線開通した時点の計画交通量についても示してほしい。

A5

八王子南バイパスを含む周辺の都市計画道路の整備が完了した時点の計画交通量で検討しています。

Q6：高齢化が進む今、誰もが安心して暮らせる計画にしてほしい。

A6

「東京都福祉のまちづくり条例」に基づき、歩道の段差解消など、すべての世代が利用しやすい道路の整備等に取り組んでまいります。

【今後の進め方に関する質問】

Q1：どのような流れで今後進めていくのか教えてほしい。住民からの意見は反映されるのか。

A1

素案説明会などで頂いた意見を踏まえ、都市計画案を作成し、都市計画法の17条に基づき公告、縦覧します。その際、意見のある方は意見書を提出することができます。その後、都市計画審議会において、いただいた意見などを含め審議を行い、都市計画決定・告示します。決定までには概ね1年程度を見込んでいます。

都市計画決定後は、事業概要と測量の説明会や現況測量、用地測量を行います。測量に着手し、国へ事業認可を申請するなど事業に着手するまでは概ね2年から3年を見込んでおります。事業認可後、用地の補償等に関する説明会を行い、用地をある程度まとまって取得できた後に工事着手という流れとなります。他事例等を参考にすると、事業認可期間は概ね7年から10年程度が一般的です。

【周辺の事業に関する質問】

Q1：八王子南バイパスと計画区間の完成時期は整合するのか教えてほしい。

A1

八王子南バイパスは、国の事業であるため完成時期についてお示しすることはできません。国と双方の事業進捗について情報共有の上、円滑に事業を進めたいと考えています。

Q2：つどいの森入口交差点より西側の高尾方面へ行く現道の北野街道が狭く、拡幅してほしい。また、国道16号の拡幅計画の早期実現を都としても推進してほしい。

A2

つどいの森入口交差点より西側の現道である北野街道は、一部を除き都市計画道路の位置づけがございません。これまで北野街道の道路管理者としてガードレールの追加や路側帯を緑色で明示するなどの対策を行ってまいりました。今後も必要に応じて対策を行っていきたいと考えています。

また、国道16号など国の事業とは、引き続き双方の事業進捗について情報共有の上、円滑に事業を進めたいと考えています。

【工事・用地取得に関する質問】

Q1：計画区間内の現道が非常に混雑するため、周辺の住宅街に車が流入している。工事に着手する前に対策できないか。

A1

片倉町交差点は主要渋滞箇所位置付けられており、こちらに左折レーンを設けることで、円滑な交通を実現できると考えています。

また、今まで道路管理者としてガードレールの追加や路側帯を緑色の線で明示するなどの対策を行ってまいりました。今後も道路管理者として必要に応じて対策を行うなど、安全な道路環境の確保に努めてまいります。

Q2：八王子南バイパスと計画区間の完成時期の整合が不明である中で、計画区間の工事が始まった時に、今よりも現道の渋滞が増える可能性はあるのか。その場合、何か対策や迂回路は想定しているのか教えてほしい。

A2

八王子南バイパスは、国の事業であるため完成時期についてお示しすることはできませんが、計画区間にどれくらい交通流入があるか又はその対策については国と情報共有の上、円滑に事業を進めたいと考えています。

また、現時点で詳細な工事の計画等はお示しできませんが、住民の皆様へなるべくご迷惑をおかけしないように努めてまいります。

【頂いたご意見】

- ・計画区間では現道が狭いうえに、混雑するため地元は大変困っていた。本計画案は何十年間の提案事項がやっとできたということで喜んでいる。
- ・混雑していてガードレールも一部設置されていないような現道であるため、今回の都市計画変更の素案は賛成を申し上げたい。
- ・1日も早く不便が解消され安全が確保された道路になってほしい。
- ・渋滞することが非常に多く、緊急車両の通行にも支障が出兼ねないこともあり、今回、素案説明会をして頂いたことは非常に喜んでいる。
- ・この事業は大変時間がかかり、少なくとも10年以上は要すると思う。地権者にとっては苦勞もあると思うが、地元として精一杯協力していきたい。